ホスピタリティコート

hospitalityCourt 07

TAKE FREE

メディカルコート八戸西病院　広報誌

特集「実習で育てる実践力のある看護師」

八戸看護専門学校　学校長 及 川 隆 司 氏

副学校長 松浦由美子氏

学科長 松浦まり子氏

社長の健康塾「株式会社 吉田産業 代表取締役社長 吉田 誠夫」

お知らせ

Information

月日		イベント・行事名	内容	時間	場所	申込方法等
11月	5日（土）	平成29年度 新卒者採用試験	平成29年3月卒業見込み者の採用試験 対象職種：保健師・看護師・薬剤師 臨床工学技士・臨床検査技師 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	8:30 ～12:30	八戸西病院 会議室	事前申し込み （担当：事務部 藤川）
	12日（土）	看護師国試対策 セミナー	第3回必修問題 ※外部講師をお招きして実施します 詳細はHPをご覧ください	10:00 ～12:00	八戸西病院 会議室	事前申し込み （担当：事務部 藤川） ※参加料無料
	17日（木）	オータムロビー コンサート	凪ゆう子様によるコンサート	12:45 ～13:15	交流ホール	当日自由参加
	30日（水）	糖尿病教室	食事療法～応用編～（管理栄養士）	13:00 ～14:00	交流ホール	当日自由参加
12月	10日（土）	看護師国試対策 セミナー	第4回「成人看護学 総まとめ」 ※外部講師をお招きして実施します 詳細はHPをご覧ください	10:00 ～12:00	八戸西病院 会議室	事前申し込み （担当：事務部 藤川） ※参加料無料
	21日（水）	糖尿病教室	さあ始めよう！運動療法(理学療法士）	13:00 ～14:00	交流ホール	当日自由参加
	22日（木）	クリスマスロビー コンサート	WMS（職員有志バンド）による コンサート	12:45 ～13:15	交流ホール	当日自由参加
1月	19日（木）	ニューイヤー コンサート	WMS（職員有志バンド）による コンサート	12:45 ～13:15	交流ホール	当日自由参加
	25日（水）	糖尿病教室	これで安心！糖尿病生活（看護師）	13:00 ～14:00	交流ホール	当日自由参加

表紙のひとこと

第6回メディカルコート夏まつり

8月6日、第6回メディカルコート夏まつりを開催しました。夏まつりは2部構成で行われました。第1部（昼の部）が無事終了し、スタッフ全員集合で笑顔の1枚。夏まつり第2部（夜の部）の花火大会を楽しみにしながらの撮影です。

昨年の花火大会では、2階、3階に入院していた患者様から「花火が見えなかった」という声も聞かれ、今年はボランティアの方々の協力のもと、患者様に5階、6階病棟へ移動してもらい、花火大会に臨みました。天候に恵まれたこともあり、みんな「綺麗だったね」「すごかったね」と夏の夜を楽しむことができました。翌日、地域の方から、「花火が綺麗でした」とお電話もいただきました。

来年も笑顔あふれる夏まつりになるように頑張りたいと思います。どうぞお楽しみに！！

Comment :母良田 郁子　Photo : 佐藤 悠太

ホスピタリティコート hospitalityCourt

2016年10月 20日発行　第7号　発行人　田中 由紀子

公益財団法人シルバーリハビリテーション協会 メディカルコート八戸西病院

〒039-1103 青森県八戸市大字長苗代字中坪 77　TEL. 0178-28-4000　FAX. 0178-20-4962　http://sg-silver.jp/

SG GROUP

特集

実習で育てる実践力のある看護師

医療座談会

現代医療で活躍の場を広げると同時に、各地で不足が叫ばれている看護師。解消する方法は、有能な新人看護師を輩出・育成し続ける以外にない。今回は、八戸看護専門学校から及川隆司学校長、松浦由美子副学校長、松浦まり子学科長、メディカルコート八戸西病院から天摩典子看護部長、立花智子看護師長、宮崎崇看護主任に出席頂き、座談会形式で看護師の育成方法について話し合って頂いた。

八戸看護専門学校看護実習室にて撮影

八戸看護専門学校
学校長
及川 隆司 氏

八戸看護専門学校
副学校長
松浦 由美子 氏

八戸看護専門学校
学科長
松浦 まり子 氏

実践力のある看護師を養成

―八戸看護専門学校の特色を教えてください。

松浦副学校長　本校の教育理念は「豊かな人間性の涵養」「保健・医療・福祉の包括医療に対応している知識・技術の習得」「専門職として科学的根拠を基盤にした看護実践を通し、社会に貢献する人材の育成」です。カリキュラムでは、病院での臨床実習の時間を多く確保しており、実践力があり即戦力となれる看護師の育成を目指しています。

松浦学科長　卒業生からは、「在学中は厳しかったけれど、他の学校の卒業生よりも戸惑うことが少ない。八看を卒業して本当に良かった」と言われます。学校で培った看護の技術力が大きな宝になっているようです。

―八戸西病院の宮崎さんは八看の卒業生だそうですね。実感としていかがですか。

宮崎主任　看護師として現場に出た時、他の学校の卒業生より明らかに高い看護技術を与えられたことが分かりました。現場にうまく入ることができたため、早くから患者さんに安心感を与えられる看護ができたと思っています。

―高い看護技術を教えられる理由は何でしょうか。

松浦学科長　実習先が豊富にあることです。メインの実習施設は八戸赤十字病院で、本校からそれほど遠くない場所で学べます。また本校はSGグループの一員です。グループでは八戸西病院、八戸西健診プラザのほか介護保険事業所を運営しており、幅広い分野でも充実した実習ができることが強みです。

松浦副学校長　臨床実習は、学生にとって大変貴重な時間です。臨床現場の看護師と一緒に経験させてもらえるため、机上では得られない知識が学べます。

学校、病院連携での臨床実習

―学生の臨床実習で、八戸西病院とは特に緊密に連携していると聞きました。

松浦学科長　八戸西病院の臨床指導者、師長、主任の方と学校側で定期的に会議を開いています。実習内容の詳細な打ち合わせに加えて、実習で問題や課題が生じた場合は議題として話し合い、学生一人ひとりに合わせた指導ができるよう配慮して頂いています。

松浦副学校長　学校側としては、臨床実習時は教員を配置しています。複数の病棟、施設を1人の教員で見る看護学校もありますが、本校の場合、教員が15名在籍しているため、体制としても充実していると言えます。

―八戸西病院にお聞きします。毎日お忙しいことと思いますが、それでも積極的に実習を受け入れる理由を教えてください。

立花師長　今は新人看護師が毎年たくさん誕生しても人手不足と言われる時代で、学生を育てることはとても大事です。私たちも、過去は同じく看護学生でした。忙しくとも実習を受け入れ、しっかり指導することは当然だと考えています。

メディカルコート八戸西病院
看護部長
天摩 典子 氏

天摩部長　実習では、指導者だけでなく現場のスタッフが同じ目標を持って指導することを第一に考えています。学生さんにとっては、実習での体験が看護師になった時の経験知、技術、知識として蓄積されます。実習では受け持った患者さんに向き合い、できるだけたくさんの事を学んでほしいと思っています。

松浦副学校長　まさにそこが臨床実習の醍醐味（だいごみ）です。机上で学んだ知識を持って現場に臨んでも、1＋1＝2になるとは限らず、学生の臨み方によって3にも1にもなります。患者さんを通して学んだ経験の積み重ねが、看護師になった時の引き出しの多さになると思います。

―八戸西病院は、実習受け入れ以外にも看護学生支援を行っているそうですね。

メディカルコート八戸西病院 看護部
看護師長
立花 智子 氏

天摩部長　毎年、無料の看護師国家試験対策講座を開いています。在籍学校、希望する就職先などの条件は問わず、看護学生なら誰でも参加できます。公益財団法人として、地域の皆さんのお役に立ちたいという思いから3年前から開催し、今年の9月で4回目になりました。このような形で講座を開いている病院は全国でも珍しいようです。また、高校生の看護体験は要望があれば全てに対応しています。地元で活躍する看護師を1人でも増やして地域に貢献したいです。

日々努力できる看護師に

―看護学生の近年の変化を教えてください。

松浦副学校長　社会人の入学が増えており、学年全体の2割弱を占めるようになりました。動機はさまざまで、40代の新入生もいます。社会人の新入生は、高卒と比べてモチベーションが高く「何が何でも3年で資格を取る」という気迫に満ちあふれています。そのような方々に対する体験入学のメニューは、高校生向けのものとは合致しません。そこで4年前から、社会人対象の学校説明会を開催しています。説明会では、小論文の書き方や面接の心得などの受験対策のほか、社会人入学の在校生から家事や育児との両立方法などをアドバイスしてもらい、安心して入学試験に臨んでもらっています。

―八戸西病院に望むことはありますか。

メディカルコート八戸西病院
看護主任
宮崎 崇 氏

松浦学科長　生き生きと働く姿を見せ続けてほしいです。学生にとって、現場を見ることは大きな刺激になります。「あの看護師さん素敵だな」「看護って面白そう」と思われるような仕事を見せて、看護学生の意欲を伸ばしてほしいです。

―病院側として、どのような新人看護師を望みますか。

立花師長　学ぶ力のある看護師です。医療技術は日進月歩し、国の医療政策も変わるため、私たちでさえも日々学び続けなければいけません。見るもの聞くものを吸収し、分からないことは先輩に聞き、指導を受け止めて次に生かせるかが問われます。理想を持ち、忙しくとも「患者さんのために新しい力を身に付けよう」と日々努力できる看護師を望みます。

天摩部長　看護師である前に、一人前の大人になることが大切です。しっかりとした常識、コミュニケーション能力、判断能力を持った上で、看護師として患者さんのお世話ができます。学校の理念と同じですが、「豊かな人間性の涵養」が大事です。

―最後に校長先生、ひと一言お願いします。

及川学校長　本校の卒業生は青森県内だけでなく関東の著名な病院にも就職しています。また海外研修も毎年行っており、グローバルな人材の養成も目指しています。生徒たちには「何か困ったことがあったら卒業後でも先生に相談して」と伝えています。看護師が卒業後も色々な問題が生じたら駆け込むドッグのような学校を目指したいです。

―皆さん、本日はお忙しい中どうもありがとうございました。

社長の健康塾

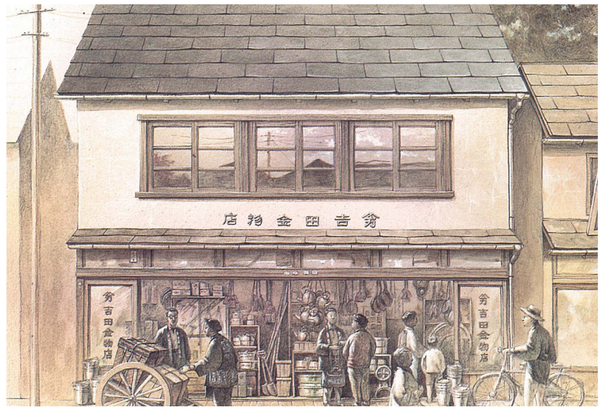
株式会社 吉田産業
代表取締役社長

吉田 誠夫

社長のモットー

現在の㈱吉田産業は私で３代目です。「商売はスポーツである。常にフェアプレイ精神で、いかなる場合も正々堂々とベストを尽くして不平不満は言わない。」という初代の祖父の言葉。

「商売は、スポーツだ」という考えで仕事に取り組んでいたと先代の父から聞いておりました。また父からは「形を整えることは大切な事だ」と教えられ、私も実感しています。形とは、外から見える姿のことで、例えば、会社の入り口のガラスが壊れていたら直して整えておくことで、社員や自分の気持ちが前向きになります。先代は、禅研修として禅修行を取り入れていました。座って、呼吸や姿勢を整えることで気持ちが集中し「形を整える」ことが大切だと教わり、新入社員研修では一番に話しています。このことは父の教えの通り、私自身も気をつけていることです。



吉田金物店から始まる

吉田 誠夫氏
昭和 24 年 3 月 3 日生まれ　現在 67 歳
平成 3 年　三代目社長に就任

会社略歴

従業員数　775 名
大正 10 年 吉田金物店創業
昭和 38 年 吉田産業に社名変更
平成 12 年 ISO9002 認証取得
（平成 15 年 9001 に移行）
平成 15 年 ISO14001 認証取得

2021年100 周年を迎える

健康の秘訣

健康のために習慣にしていることは、間食を一切しないこと、三度の食事をきちんと食べることです。そのお陰で、体重は若い頃とあまり変わりません。今年の健診の指導時に筋肉をつけるように運動を勧められ、歩き始めました。エレベーターやエスカレーターも使わないようにしており、２～３日は筋肉痛でしたが、二週間経った今では、楽に階段の昇降ができるようになりました。また、スポーツジムにも通い始め、朝礼では、丁寧なラジオ体操を心がけています。休みの時は、ゴルフか寝ているか、読書をしています。本は、色々なジャンルを読みますが、歴史ものや捕物帳が好きで、ゆっくり過ごすようにしています。

出帳先で気をつけていることは、お酒を飲みすぎないことです。なるべく二次会は控えるようにしています。お酒は、ビールや日本酒を飲みますが、お酒を注いだり注がれたりするのは苦手なので、マイペースに飲める晩酌が好きです。食事は出されたものは残さずいただくようにしています。出張先でも運動も始めてみようと思っているところです。

自身と従業員の健康管理

私は、健診結果を主治医に診てもらい、精密検査が必要な場合は検査も併せて受けています。以前、精密検査を受けずにいた社員の病気の発見が遅れたことがあったので、精密検査の受診確認までを、総務部で管理するようにしました。

組織力強化と今後の取り組み

当社は、地域密着型の販売会社なので、社員一人一人の責任ある言動が信頼に繋がります。人材の育成にも力を入れており、営業に関するマネジメント研修を強化しています。その結果、チームワークを築くことができ、職員同士も気遣いができるようになれば良いと思っています。

今後は、社員が体調の自己管理をできるようにすること、奥さんにも健診を受けていただけるように家族の健康維持も支援していきます。また、一人の負担が大きい業務があるので、業務改善と環境整備により、業務を平準化できるように進めています。そのことが、残業時間削減となり、無事故、無災害にもつながると考えております。

2000 年より八戸三社大祭に社員・社員家族と共に参加

「社長に学ぶ」

社長自ら、忙しい中でも食事に気を付け、最近では運動も取り入れ、積極的に健康推進に取り組まれている姿勢が感じられました。また、年齢とともに基礎代謝量が低下し太りやすくなるものですが、若い頃と体重が変わらないのはさすがです。太りにくい体への自己管理が健康の証だと学ぶことができました。

八戸西健診プラザ
看護師 郵谷 ちひろ

サービス向上委員会

サービス向上委員会では、皆様に安心してご来院頂けるよう、院内環境を改善し、質の向上を図っています。

地域包括ケア病床を増床しました

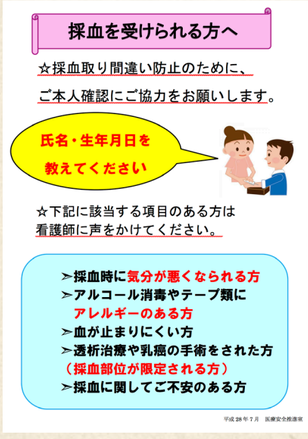
当院では、九月一日から「地域包括ケア病床」を六階病棟（二十六床）に増床しました。「地域包括ケア病床」とは、急性期病棟での治療やリハビリが終了した後も、すぐにご自宅や施設に移行するには不安のある患者様に対して、治療を継続しながら退院準備をしっかり整え、安心して地域にお戻りいただけるようお手伝いすることを目的にしています。

在宅復帰支援計画に基づき、主治医をはじめ看護師、リハビリスタッフ、相談員等が協力し、在宅復帰に向けた準備を行っていきます。入院期間は状態に応じ調整しますが、転室から最大六十日となります。入院中に病棟を移り、環境が変わることは大変かと存じますが、ご理解の程よろしくお願い致します。

※詳しくは、地域医療連携室、病棟スタッフにお尋ね下さい。

医師を中心としたチームスタッフがサポート！

採血室にポスターを掲示しました



医療安全推進室では、採血を受けられる患者様に、採血を「安全に」「間違いなく」行うため、ポスターの掲示をはじめました。
採血時の注意点についてポスターを待合室に掲示することで、事前に患者様にご理解していただける様に努めています。
安全で安心できる医療が提供できるように、今後も取り組んでいきます。

酸素ボンベカートを全病棟に導入しました

酸素が必要な患者様用にカートを導入しました。ご自身でカートを押して歩けるようになり、移動が便利になりました。

病棟生活の中、歩行の機会が増えたことで、患者様のリハビリにもなっています。

凄腕職員

病院には様々な職種の職員がいます。
上司が自信を持って推薦する各部署の凄腕職員を紹介します！

小菅主任の看護師としての強みはスキンケアに関する知識と経験が豊富なところです。患者様に健康な皮膚を維持して頂けるよう、高齢者の傷つきやすい皮膚や傷のケア方法等に関するアドバイスを行っています。とても明るくユニークな人柄で、後輩看護師の育成にも力を発揮しています。看護部の縁の下の力持ち的存在として、当院を支えてくれています。

6階病棟　佐々木師長

料理も得意で
包丁さばきも凄いんです！

看護部 6階病棟 主任
小菅　仁子（こすげ　さとこ）
最終学歴：八戸市立高等看護学院

研修後記

～院内研修会報告 凄腕職員を目指して～

感染症対策勉強会

7月20日、八戸赤十字病院の感染担当看護師である中村満江さんを講師に招き、標準予防策と院内巡回のチェックポイントについての勉強会が行われました。

手指衛生や個人防護具の使い方、使用した器材の取り扱い方、環境清掃の仕方だけでなく、院内巡回の際の場所毎での注意点などの説明を受けました。

理学療法士勉強会

～車椅子の調整方法について～

6月6日、シルバーレンタル八戸支店の五戸さんを講師に招き、新人の理学療法士を対象に、車椅子の解体・組立の実技訓練が行われました。病院に常備している車椅子は、座面の幅や足乗せ台の高さなど、様々な箇所を調整することができますが、多くの部品に対する知識とテクニックが必要となります。

今回は参加者を患者様に見立て、それぞれの体型に合わせて車椅子も調整する実習を行いました。参加者からは「思ったより複雑」「これから役立てたい」といった感想が聞かれました。

知る・楽しむ・集う ホスピタリティ

介護老人保健施設はくじゅ
介護技術コンテスト
最優秀賞受賞

＜右から＞
上村 栄梨子 主任
山道 寛子 主任
中川 亜紀子 主任

平成 28 年 9 月 25 日、青森県社会福祉協議会主催、第 1 回介護技術コンテストが開催され、公益財団法人シルバーリハビリテーション協会の「介護老人保健施設はくじゅ」が最優秀賞を受賞いたしました。

今回のコンテストの主旨は介護の仕事の魅力を発信するもので、審査は夜間の排泄介助を行う設定でステージ上で実技を行うスタイルで行われました。介護の仕事は世間から評価される機会が少なく、今回の受賞はとても嬉しく励みとなりました。今後はさらに知識や技術を高めて、利用者様やご家族様に喜ばれるサービスを提供して参ります。

記念植樹

メディカルコート八戸西病院は 8 月 29 日に開設 7 周年を迎え、9 月 5 日に記念植樹を行いました。毎年 1 本ずつエゴノキを植えています。

『壮大』という花言葉を持つエゴノキのように、より広く深く地域に根付いた病院を目指し、地域の皆様に貢献できる様尽力して参ります。

七夕サマーコンサート

7 月 21 日に職員有志 WMS による七夕サマーコンサートが開催されました。

『真赤な太陽』や『渚のシンドバッド』など、懐かしい曲を披露しました。口ずさむ方が見られたり、「とても良かった。」「迫力が違った」とおっしゃって頂き、大盛況でした。

はちのへクリーンパートナー

7 月 3 日に葦毛崎展望台～白浜海水浴場までの清掃活動を行いました。

職員やその家族 51 名が参加し、およそ 2.5km を清掃しました。花が咲く遊歩道沿いはあまりごみがありませんでしたが、砂浜付近は食品の袋や缶やペットボトルなどのごみが多く見受けられました。砂浜の歩行は職員も子どもたちも大変でしたが、今後も清掃活動を継続していきたいと思います。

SR 会講演会

7 月 29 日に、当法人にご支援、ご賛同頂いております企業で構成されている、SR 会主催の医療講演会が開催されました。

今回は八戸西病院内科　石亀昌幸医師より、「青森県の現状と生活習慣病の改善のために」を演題としてご講演頂きました。

第 6 回メディカルコート夏まつり

8 月 6 日（土）に第 6 回メディカルコート夏まつりを開催しました。

『和～ふれあい　笑顔　夏まつり～』をテーマに、医療安全、感染対策、糖尿病に関するコーナー、医療機器展示、防災教室、小学生職場体験など、大人からこどもまで、見て・聞いて・体験できる企画コーナーがたくさんありました。

各コーナーに参加してスタンプを集め、素敵な景品をゲット。八戸市のマスコットキャラクター「いかずきんズ」や「ペッパー」も参加し、ご来場いただいた方や患者様、スタッフみんなの笑顔にあふれ、にぎやかな夏祭りとなりました。お天気にも恵まれ、夜には花火大会を患者様と一緒に楽しみました。ご来場いただいた方からは、「楽しかった」「自分の健康を振り返る機会になった」などのお言葉や、患者様のにこやかな表情もみられ、今年の夏祭りも大成功に終えることができました。来年も楽しいまつりにしたいです。

キャンパス

さわやか八戸グッジョブウィーク
白山台中学校
平成28年7月5日～7月7日

栄養科見学

栄養のバランスを考えて、その人に合った食べ物を作っているということが分かりました。

看介護体験

シーツ交換の仕方を教えてもらいながら行いました。たくさん部屋があって、それを協力して交換をしていて「早いな」と思いました。

作業療法見学

初めて知る仕事も多くて、詳しく知りたいと思いました。貴重な体験が沢山できて、楽しかったです。

言語療法見学

前は骨折したリハビリしか想像できませんでしたが、いろいろなリハビリを見せてもらい、「こんなリハビリもあるんだな」と知ることが出来ました。

患者様の手浴では、人の手を洗ったことがないので、あまりうまくできなかったけど洗い終わった後「気持ちよかった」と言ってくださったので、よかったです。患者様と笑顔で話すのはものすごく緊張したけど、相手の方も笑って話してくださったので嬉しかったです。３日間で学んだことは今後も役立てたいと思いました。

白山台中学校２年３組
佐々木　歩

青森原燃テクノロジー主催

病院見学会

青森原燃テクノロジー主催の病院見学会に応募があった小学生20名が、ＡＥＤの使い方や車椅子の操作方法、妊婦体験など、様々なことを学びました。

ふるさとキッチン

サンマのすり身汁

調理時間 40分
目安 3～4人分

食材

1 サンマ	3尾
2 卵	1個
3 大根	90g
4 人参	70g
5 じゃがいも	100g
6 木綿豆腐	100g
7 ねぎ	30g

調味料

1 味噌	大さじ1
2 片栗粉	大さじ1
3 おろししょうが	小さじ1
4 しょうゆ	大さじ2
5 みりん	大さじ4
6 だし汁	600ml

介護老人保健施設ほほえみの里
岩手県宮古市
管理栄養士 佐々木 麻有

宮古市特産の海の幸、サンマを使った、肌寒い今の季節にぴったりのレシピです。
サンマのすり身を作る時は皮や小骨が混じらないほうが、なめらかなすり身になります。サンマは青魚なので、しょうがを入れることで臭み消しになり、食べやすくなります。
お好みで、汁の味付けをしょうゆから味噌に変えても美味しく頂けます。

作り方

1. サンマを三枚におろし、皮や骨から身をきれいにこそげとる。すり鉢やフードプロセッサーですり身にする。
2. サンマのすり身に卵と味噌、片栗粉、おろししょうがを入れ、粘りが出るまでよく混ぜる。
3. 大根、人参はいちょう切りにする。じゃがいもは一口大に切る。ねぎは斜め切りにする。豆腐はさいの目に切る。
4. 鍋にだし汁を入れ、大根、人参を入れ火にかける。沸騰したら、じゃがいもを入れる。
5. 2のすり身をスプーンですくって落とし入れ、アクを取りながら、火を通す。豆腐とねぎを入れ、ひと煮立ちさせる。
6. しょうゆ、みりんで味付けする。

健康ひとこと

脳の働きをよくする食材として知られているのが青魚です。
青魚の油に含まれるＤＨＡは脳の情報伝達に関わる成分で、記憶力や判断力を高める為、認知症予防に効果があるといわれています。
また、認知症を予防する上で、神経細胞や脳の血管へダメージを与える活性酸素の働きを防ぐ事も重要です。これに対し有用なのが抗酸化作用をもつビタミンC・Eやβ-カロテンです。じゃが芋にはビタミンC、人参にはβ-カロテンが豊富に含まれています。

メディカルコート八戸西病院
管理栄養士　岩間　優子

1人分	エネルギー:380kcal / 蛋白質:21.4ｇ / 脂質:10.3ｇ / 塩分:2.0ｇ

Hello Baby! お誕生おめでとうございます。

優しい子に育ってね。

平成28年 7月1日

ゆづき
結月ちゃん
リハビリテーション部
向井さんの長女

お兄ちゃんと仲良く遊んでね。

平成28年 7月13日

ことか
采花ちゃん
リハビリテーション部
外舘さんの長女

元気に育ってほしいです。

平成28年 7月16日

かほ
花穂ちゃん
リハビリテーション部
松本さんの長女

お嫁に行かないで！（パパより）

平成28年 8月22日

ことは
心羽ちゃん
検査科
滝澤さんの長女